

灰色かび病 (Gray mold)

Botrytis cinerera



病気にかかった葉



病気にかかった枝

特徴

しおれた茶の花で病気を引き起こす菌(カビ)が増え、葉や枝に入ります。病気を引き起こす菌は、枝葉が凍って出来た傷からも侵入します。

秋から春に発生します。

被害と対策

枝を長く伸ばす茶園では、枝での被害が大きくなる可能性があります。

茶の花が少なくなるよう、肥料のやり方を工夫します。